

キワニスクラブ・きらり賞

向陽高の深田さん受賞

高校生の団体・個人のオ

リジナル楽曲作品を対象にした「第25回和歌山キワニスクラブ青少年のメッセーシ『きらり』」の最優秀賞「きらり賞」に県立向陽高3年、深田鈴加さんの「明日をうたう歌」が決まり、向陽高で賞状が贈呈された

＝写真。

和歌山キワニスクラブは毎年作品を募集しており、



今回のテーマは「道々未来に進む道」。

深田さんは歌詞の登場人物に、進路に悩んでいた頃の自身の気持ちを重ね合わせて表現。間奏にはジャズ風のアレンジを加え、ポップで明るい曲調のピアノの弾き語り作品に仕上げた。

4月から大阪音楽大学に進学し、本格的に作曲の勉強をするという深田さんは「本当にうれしいです」と笑顔。「ゲームやCMの挿入歌で、作り手の思いが伝わるような曲を作りたい。私の音楽が街中で流れているようなクリエイターになりたい」と夢を語った。他の受賞者と作品タイトルは次の通り。

【優秀賞】県立有田中央高2年、大北直樹さん「絆」

【奨励賞】県立屋林高・

吹奏楽部「僕らの歩む道」

▽県立和歌山商業高・合唱

部「未来を咲かせる花」